



令和6年1月26日 発行
東京都立しいの木特別支援学校
校長 濱渦 孝治
担当 大澤 弘幸
電話 0436-66-2790

第9号
(学校便り)

1年間のまとめと来年度に向けて

副校長 田中 大輔

3学期が始まり、およそ3週間が過ぎました。児童・生徒は1年間の学習のまとめとして、日々、学習に取り組んでおります。

今月25日(木)には、令和4、5年度東京都人権尊重教育推進校としての2年間にわたる実践、研究のまとめとして、実践報告会を行いました。2月9日(金)には、全校行事である「しいの木祭」を行います。2学期からすでに撮影や道具の作成等が始まっていましたが、3学期開始とともに脚本の細部の確認、未完成の道具の作成、実行委員の諸活動練習、高3生徒の演目練習など、当日に向けて準備が佳境に入っております。

3月22日(金)の卒業式に向けての準備も始まっています。今年度は小中高、全ての学部卒業生がおります。式当日に立派に卒業証書が受け取れるよう、今後、練習を重ねていきます。

3学期は、進級や進学、学校卒業後の新生活に向けての準備期間でもあります。進学に関しては、小学部から中学部へ、中学部から高等部への本校内での進学であっても、教室や教員、ともに活動する仲間など、環境が大きく変化します。また、時間割、学習内容も変わります。学校生活の転機である進学に向けた体験学習や入学相談も今学期に行います。

高等部3年生は、今年の4月から新生活がスタートします。慣れ親しんだ学校、寮を去り、新しい世界に飛び込んでいくこととなります。今まで何度も職場やグループホームの見学、作業所等での実習を行い、各自が学校卒業後の生活のイメージを高めてきました。そのイメージをさらなる実習や見学、日々の授業で具現化できるようにしていきます。

また、3学期は、学年や学部の仲間との絆を深める機会でもあります。卒業や転校などで、ともに生活してきた仲間と別れることとなります。児童・生徒同士の対話や交流の機会が一層充実したものになり、友情や協力関係を築き、残りの学校生活がより思い出深いものになるよう支援してまいります。

児童、生徒にとって、まとめにあたるこの時期は、教員にとっても1年で最も重要であるとともに、多忙な時期でもあります。今年度の学習のまとめ、来年度の指導計画の作成といった指導に関する事項の他に、校内業務の引継ぎ資料の作成、児童・生徒に関する書類の作成、現教室の片付けや新教室の準備等々、その業務は多岐にわたります。

「忙」という漢字は、「心」を意味するりっしんべんと「亡くす」という字で成り立っています。多忙にかまけて児童・生徒の変化や心の声を見逃したり、聞き逃したりすることがないように、これからの約2か月間は、教員一人一人が計画的に業務を進め、児童・生徒、教員ともに、心にしこりが無い「快」(こころよい、すがすがしい)の気持ちで、新年度を迎えることができるようにしてまいります。

人権尊重教育推進校としての2年間のまとめ

主幹教諭 大澤 弘幸

本校は、令和4年度、5年度と東京都教育委員会人権尊重教育推進校として、自己の人権や他者の人権を学ぶ人権教育、教職員の人権尊重を発信していく役割を果たしてきました。

施設提携校の本校は、「児童・生徒が学び、考え、教職員が追求する人権尊重の教育～チームしいの木の実践～」をテーマに設定し、上記の人権尊重教育推進校としての役割に加え、「チームしいの木」が表すように児童・生徒の人権を尊重するための学校と施設の連携の在り方について、両施設と協力しながら取り組みを行ってきました。

2年間の取り組み内容をリーフレットにまとめ、1月25日(木)には、実践報告会として2年間の取り組みを発表しました。当日は、市区町村教育委員会、都立特別支援学校教員、近隣特別支援学校管理職、教員、両施設職員、保護者と多くの方々に参加していただきました。

人権尊重教育推進校としては今年度までですが、人権尊重を礎にした教育実践は引き続き行い、より学校全体が人権感覚を磨いていきます。

2月の予定

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	身体計測 (高等部男子)
6	火	身体計測 (小学部) 高等部入学相談 短縮授業日 (高 13:50 下校、中 14:40 下校)
7	水	身体計測 (中学部) 避難訓練 (地震)
8	木	身体計測 (高等部女子) 学校運営連絡協議会
9	金	しいの木祭
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休業日
13	火	
14	水	短縮授業日 (13:50 下校)
15	木	
16	金	中学部 3 学年校外学習
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	しいの木集会
21	水	中学部 1・2 学年買い物学習
22	木	高等部 3 学年校外学習 中学部 3 学年校外学習予備日 保護者通信発送
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	

小学部の様子

1月18日(木)、小学6年生は中学部での就業体験を行いました。中学部の作業学習に参加し、割り箸の分別や棒の色分け、ペットボトルの解体などの体験をしました。慣れない環境の中でしたが、中学部の教員や生徒と最後まで頑張ることができました。この就業体験の経験を生かし、「働くこと」を意識できるように今後も指導してまいります。また、この3学期は1年のまとめの時期になります。頑張った成果や成長を発揮できるよう今後も日々の授業を大切に取り組んでまいります。

1月は、お正月遊びとして「絵合わせ」や「書初め」等を行いました。友達と一緒に、楽しみながら活動に取り組むことができました。



(文責：山田 麻衣)

中学部の様子

3学期が始まり、生徒たちは2月のしいの木祭に向けて、特技披露の練習やその撮影に意欲的に取り組み、頑張っていくことと思います。

卒業、進級まで残り3か月となりました。2月には、1・2学年は姉ヶ崎駅まで路線バスに乗ってファミリーレストランへ行き、3学年は東京ドイツ村へ行きます。どちらの活動も生徒たちが楽しく実りの多い学習になるように指導して参ります。3学年は、高等部への進学を目指し、それぞれの目標に向けて学びを進め、得意なことを伸ばせるように、1・2年生は進級に向けて、できたこと頑張ったことをさらに伸ばせるように教員一同、取り組んで参ります。

(文責：江口 太郎)

高等部の様子

3学期は、しいの木祭という大きな行事があります。高等部では実行委員会による開会式・閉会式、部活動発表、高等部発表、3学年の発表と、それぞれの準備を並行して進めています。また、教科学習では、家庭や美術での作品制作や作業学習の展示品作り等を頑張り、展示の準備を行っています。生徒達は、注目されることの照れと嬉しさを感じながら、ひとつの目標に向かって、それぞれができる事に取り組んでいます。しいの木祭の高等部発表については1学期から音楽等の授業で取り組みを進めてきました。これまでの学習の成果が、関連し合っって動画にまとめられていく様子はとても楽しく、生徒も教員もワクワクしながら撮影を進めています。タイトルは「しいの木のメリーゴーランド～出会いをめぐって～」です。二人の青年が日本やハワイや様々な場所をめぐり、人との出会いを通じて成長していく物語です。台本を片手に撮影に励む生徒達の頑張りが、しいの木祭当日に参観される皆様に伝わるよう、教員一同しっかりと準備を進めてまいります。

(文責：古山 武)

